

2014~2015

会 報

R I 2720地区



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 2848回
2015年6月12日
第46回例会
毎週金曜日

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014-2015年度 R I 会長
ゲイリーC.K. ホアン

会報編集 石蔵尚之委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/>[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

第4回 クラブ協議会 前半

6月 ロータリー親睦活動月間

点 鐘	鳥井正徳会長
歌 唱	ソングリーダー 山田仁法委員長 国歌「君が代」 R S「奉仕の理想」
司会・進行	水野プログラム委員長
来訪者紹介	鳥井正徳会長 国際ロータリー第2720地区 坂口英雄ガバナー補佐 (人吉中央RC)

会長の時間

会長 鳥井正徳

賀寿会では大変お世話になりました。本日は、最後のクラブ協議会です。

まず一昨日は人吉新聞のトップ記事として「人吉アサノ電機、県工業大賞で奨励賞」と写真入りで掲載されていました。浅野会員奨励賞受賞誠にありがとうございます。2月の職場訪問でお伺いしたとき開発された電力自動制御装置システムエレワイズのお話を聞いたときすごいものを開発されたかと思っていたところでした。社員140名を雇うの会社経営と聞いておりますが、益々の発展をお祈り致します。

6月7日には第42回人吉球磨中学校柔道大会がSPで開催され出席してまいりました。共催ということで挨拶や表彰も担当させられましたが、中体連を前にした生徒達の熱気溢れる試合を久しぶりに見る事ができました。その中でただ1つ気付いたことを申し上げます「武道は礼に始まり礼に終わる」ということが大前提と聞いておりますが、この礼がいまいちの感じがしました。特に敗れた時の礼です。勝っても負けても最後の礼は顔を見てきちんと指導してほしいと思いまし

た。

先日の新聞に「小中学校生による学校以外の教育機会を義務教育制度に位置づける「多様な教育機会確保法案」が成立の見込みという記事が掲載されました。これは不登校の小中学生対象の受け皿としてのフリースクールのことで、学校やフリースクールの助言を受けて、計画を立て、市町村教委が認定すれば、子どもを小中学校に通わせなくても就学義務と見なすという法案です。現在、集団生活になじめない不登校の小中学生は全国で12万人、県内で1400人、そして球磨人吉では42人もいます。学校へ行くことができない子どもにとって、学校以外の選択肢は必要という考え方は以前からありました。人吉球磨ではまだフリースクールの存在は確認していません。

本日と来週の例会は、最後のクラブ協議会です。よろしく願い致しまして会長の時間を終わります。14日(日)は、友好クラブである指宿RCの50周年記念式典に13名の会員の皆さんと出席してまいります。

幹事報告

幹事 有馬宏昭

【連絡事項】

- ①2720地区ガバナー事務所よりR I 会員増強計画アンケートのお願いが届いております。延岡会長エレクトへお渡しします。
- ②人吉市国際交流協会より平成27年度人吉市国際交流協会総会の開催案内が届いております。
日時；平成27年6月19日(金) 午後6時30分～
場所；ひとよし森のホール
中島国際奉仕委員長にお渡しします。総会終了後にポルトガル民謡ファドコンサートもあります。会費2,000円、お問い合わせは国際交流協会事務局(22-2111内線2222)まで。
※回覧物、例会変更はございません。

【来訪者挨拶】

坂口英雄ガバナー補佐



本日はガバナー補佐として最後のご挨拶に参りました。人吉RC鳥井会長、有馬幹事、会員の皆様には1年間お世話になりました。振り返りますと7月の公式訪問、慌ただしくご準備いただき人吉・多良木・人吉中央の3クラブ合同で行いました。10月に6グループ合同ゴルフコンペ、人吉クラブで取りまとめていただき、特に北会員には最後まで大変お世話になりました。11月IMでは、講演「職業奉仕を考える」地区職業奉仕部門長、ガバナーノミニ前田眞実氏にお話いただき、その後グループ討議・全体会を行いました。そして3月の大分での地区大会と皆様にご支援をいただきながら大きな行事を終わらせることが出来ました。小山康直ガバナーの気さくで腰の低いすばらしいお人柄に支えられガバナー補佐の任務を遂行できた貴重な1年でございました。一年間本当にありがとうございました。

【地区】 RLIパートI 修了証授与 2015.5.30 熊本 次年度幹事 水野虎彦会員

修了証を頂き、誠に有難うございます。朝から夕刻まで、50分の討議を5回行って参りました。いろんな他クラブのことも知り大変勉強になりました。私以上に中川RLI委員長におかれましては前泊されての準備、また朝からの準備、終わってから後片付け、その後大分まで移動されて翌日同じことをされて帰宅されたのは午前1時だったと聞き及んでおります。本当にお疲れ様でした。中川RLI委員長にどうか労いの拍手をお願い致します。

出席率報告

委員長 村山能史

本日の出席率			
会員数	64名	91.53%	
出席免除	5名	5/29出席率	79.66%
欠席者数	5名	補填数	12名
出席者数	54名	修正出席率	100%

*届け出欠席 伊久美・大野・岩井・宮山・戸高

*出席免除会員(b) 増田、愛甲、高山、丸尾、釜田

*メイクアップ

人吉RAC例会；中川

次年度委員会合；延岡・水野・本田・鳥井・原田・井手・葉山
戸高・岡・宮原・漆野

会務報告

【ローターアクト委員会】 委員長 安達玄一 人吉RAC 6月第2例会案内

日時； 6月19日（金）19時30～21時

例会； ひまわり亭

内容； アクト格付け例会

担当榊田 賢（会計）

6月7日日曜日、ローターアクトゴルフ例会が練習場において行われました。ロータリアンから道具

（ゴムホース・釣り竿など）を使ってのご指導も頂きました。会員の皆様にはクラブの提供をいただきました。初心者で道具も持ちませんでしたので大変喜んでおりました。

今後も計画をたてているようです。会員が増えておりますので不要なクラブがございましたらご連絡頂ければと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【ニコニコ箱委員会】 委員長 平田フク

・坂口ガバナー補佐 人吉RCの皆様には1年間大変お世話になりました。無事ガバナー補佐の役目を終えることが出来ます。本当にありがとうございました。感謝

・浅野会員 一昨日の人吉新聞一面に大きく掲載いただき有名になりました。石蔵会員ありがとうございました。早速問い合わせが有り、出向いております。契約がまとまれば、お礼兼ねて追加ニコニコします。

・井手会員 浅野社長、表彰おめでとうございました。省エネルギーの環が益々広がっていきますね。

・大賀会員 仕事の為、途中退席します。申し訳ありません。

・堤脩会員 早退します。

・平田会員 ガバナー補佐お疲れさまでした。賀寿会の参加の方々、おめでとうございました。参加出来なかったことだけが残念でした。しかし、当社のグランプリ表彰式典に招待されたのでニコニコする名目も出来、兼ねてニコニコ致します。ありがとうございました。

【R財団委員会】

・浅野会員 同上

【米山記念奨学委員会】

・浅野会員 同上

点 鐘 鳥井正徳会長

第4回 クラブ協議会 前半

人吉RC戦略計画委員会（延岡研一委員長）

年間計画の重点事項についてそれぞれ検討を行い、次年度以降への反映を促しました。内容については1 財政全般について

ここ数年、予算組に苦勞しており、会費の値上げや会報への広告掲載などの意見が出ましたが、次年度から会費を1万円増額する方向で意見集約し、会長及び会長エレクトに具申しました。

2 ロータリー財団地区資金の活用について

次年度に計画する事業「知的障害者陸上競技大会」で財団地区資金を活用することとし、本年5月に次年度社会奉仕委員会事業として地区に本申請を行いました。

3 次年度及び60周年に向けて

60周年の実行委員長を早期に決定しておいたほうがいいとのことで会長に具申し、実行委員長とその年に受け持つガバナー補佐も理事会において決定していただいた。

4 ローター歴の浅い会員の活性化について

委員会としては意見集約は行っておりませんが、次年度はR情報委員会担当で入会3年未満の会員の勉強会を実施することとしましたが、この際、第6グループの5クラブから一緒に勉強させてほしいとの依頼がありお受けすることとしました。

R情報委員会（中川貴夫委員長）

計画実績を報告いたします。有村会員増強委員長をはじめ会員の皆様のご努力で、今年度、竹長会員、春木会員、内藤会員、田上会員、安方会員、五人の新会員さんが入会して戴きました。お陰様で、五回のオリエンテーションをさせて戴き感謝申し上げます。地区からの情報は、逐次、中川より報告させて戴いたつもりです。計画は、1月（ロータリー理解推進月間卓話・片岡副委員長）2月（国際ロータリー創立記念日卓話・浦田パスト会長）、無事終了致しました。5月（人吉ロータリー創立記念日卓話・赤池パスト会長）で計画を致しておりましたが、3月27日（金）我が家で家庭集会を開き、会長以下R情報委員会メンバーすべてにお越しいただきまして、5月の人吉創立記念卓話発表者を、「伊久美パスト会長にお願いしよう」と全員一致で決定しました。そして、伊久美パスト会長に快くお受け戴き無事に終了致しました。又、会報へのR情報知識の掲載においては、堤脩パスト会長が色々な情報を掲載戴き、有り難うございました。お陰様で、R情報委員会も計画いたしました事業をすべて終了する事が出来ました。天国より、赤池パスト会長からも、伊久美パスト会長へのお礼と、私たちR情報委員会にも「良くできた。」と。「委員会は、委員長一人で事業を行うのでは無い。委員全員で行うものです。」とのポリシーから、お褒めの言葉を貰えるのではないかと思います。鳥井会長さんからの評価は、分かりませんが？片岡副委員長（パスト会長）、浦田パスト会長、堤脩パスト会長、一年間、ありがとうございました。以上報告終わります。

親睦委員会（下田文仁委員長）

7月の新旧役員歓送迎会、8月の納涼家族会、12月の忘年会、1月の新年会、6月の賀寿会といういわゆる五大親睦事業を実施しました。失敗もいろいろあって、みなさまに不快な思いをさせたこともあるかと思いますが、皆様のご理解とご協力でおおむねスムーズにそれぞれの会を進行することができました。ありがとうございました。また、ローターアクトの皆さんにもお手伝いいただいたり、ステージで盛り上げていただいたりしました。ありがとうございました。

ゴルフ愛好会の活動に関しては、北副委員長の取りまとめをしていただきお世話になりました。今年度は特に、修学旅行まで計画していただき、盛り上げていただきました。毎月の結婚誕生祝いについては、もっと華やかにお祝いできるよう工夫すればよかったと反省しています。実はこの結婚誕生の記念品を選ぶというのが、親睦委員長になって初めての仕事だったのですが、要領がわからず、僕の独断と

偏見で選んでしまいました。親睦委員の皆さんの意見をしっかり聞いて選ぶべきだったと後悔しています。数々の反省点については、次の親睦委員長の原田会員に引き継ぎます。次年度、もっと楽しい親睦の活動ができると思います。1年間ありがとうございました。

SAA（山田仁法委員長）

この一年間委員の皆様の協力により、SAAの使命を卒なく終わろうとしています。鳥井会長より年度初めに特に依頼されたことは、「例会を静かな雰囲気で行わせたい。また気品と秩序に満ちたものにしたい。」と伝えられました。SAAも会長の意を受け活動してきました。お陰様で会員皆様の理解と協力により、会長の意に叶った例会進行ができました。感謝いたします。委員会活動で特筆すべきことは、村田会員のアイデアと行動力には頭が下がりました。内容は、音響・映像機器の取扱マニュアルの作成。次年度からは誰でも取り扱いが可能となります。そのほかマイクスタンドをフレキシブルなものに取り替えて口元に近付けて話せるように改善、ネームケースの修理・取手の取り付けをして持ち運びが容易になるようにされました。そのほか会場の設営がスムーズにできるように席次表なども作りました。最後になりましたが、私の怠慢で家庭集会を開催しなかったこと、この場を借りてお詫びします。委員そして会員の皆様、この一年間SAAにご協力ありがとうございました。

プログラム委員会（水野虎彦委員長）

本年度の反省点は、①新入会員卓話が1回しか出来なかった事、②先々のプログラムの周知が不十分であった事の2点であったろうと思います。

例会での卓話においては、パスト会長の卓話を10月3日、11月21日、4月17日、1月16日、2月20日、3月6日、5月22日、に実施致しました。浦田P会長、岩本P会長、武末P会長、片岡P会長、堤脩P会長、伊久美P会長以上のP会長の皆様にご協力頂きました。感謝申し上げます。プログラムの空いた例会で1度実施したかった球磨川下りのDVD鑑賞を致しました。予想以上に好評を得て、DVDを購入希望の方々が十数名いらっしゃいました。購入頂いた皆様、差額はニコニコに加え入れたことをご報告申し上げます。有難うございました。私のお通夜のような進行の声に1年間お付き合い頂きお礼申し上げます。次年度は葉山会員が委員長ですので、告別式のような例会になるような気がしますが、新入会員卓話の件と、例会プログラム予定の予告等の懸案をSAA委員会との連携をとって頂き、どうか宜しくお願い申し上げます。

ニコニコ箱委員会（平田フク委員長）

皆様には、全員スマイルを6回実施させていただきました。また、会員・ご家族、事業所のお喜びやお祝い事など、すすんでニコニコしていただきましたことに、心より感謝申し上げます。今年度のニコニコ収入予算は200万と大きな目標を掲げてやって参

りました。今日現在、スマイル、ビジタースマイル等で1,339,000円、目標の67%でございます。ニコニコ箱、ロータリー財団、米山記念奨学、人吉奨学基金の4つの委員会はそれぞれ皆様のご寄付で支えられています。ニコニコ箱の収入は、当クラブの特別会計予算となる重要な財源です。残り2回の例会となり、少しでも目標に近づければと思っております。最後まで皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

出席委員会（村山能史委員長）

当初、出席率の向上及び無届欠席をなくすことを方針として活動してきました。無届欠席については皆様方のご協力でかなり改善されました。出席率については欠席補填のできる行事の数が少なかったこともあったのではと思います。今後、欠席補填出来る地区の行事、アクトの例会・行事、近隣クラブ例会へ積極的に参加していただきたいと思っております。

個人的意見でございますが、クラブを代表して参加いただいた国際奉仕行事については、公式行事日数のメイクアップを検討頂ければと思います。一年間ご協力ありがとうございました。

会員組織増強委員会（有村隆徳委員長）

5名増の70名を計画目標としましたが、年度当初64名の会員数となり、5名の新会員を迎えましたが、5名の退会があり、差引0で64名の会員となりました。現会員からの紹介、推薦により、1名の女性会員、4名の若い会員、いずれもすばらしい会員を迎えることが出来ましてありがとうございます。浅野職業分類委員長さん、堤正博会員選考委員長さん、大変お世話になりました。

職業分類委員会（浅野 強委員長）

今年度は5名の入会者の職業分類審査を行ないました。新しい分類で縫製加工のHITYOYOSHI(株)竹長会員、幼児教育の人吉乳児保育園の春木会員、青果物集荷販売の人吉連合青果の内藤会員、運送業の青井運送の田上会員に入会いただきました。退会で日本料理、司法書士、麺類製造販売、生け花・茶道が新たに空席になりましたのでプラスマイナスゼロで未充填分類は変わらずとなっております。

計画1については、アンケート調査を行い、4名の方の職業分類変更を行い、9月5日更新し再配布を行いました。2については、未実施で残念ながら出来ませんでした。3については、葉以外に更新分を配布しましたので、少しは周知いただけただけのではと思います。総合評価としては、計画3項目に対し、1勝1敗1分けで50%の出来で反省しております。

会員選考委員会（堤 正博委員長）

今年度は5名の方の推薦をいただき、その都度委員会を開催し、その方的人格および職業上ならびに社会的地位等、その適格性を検討いただきました。本年度推薦頂いた方々はすべて素晴らしい方々で委員会としては何ら問題なく選考結果を理事会に報告

致しました。次年度も本年度のように素晴らしい会員候補をご推薦頂きますようお願いいたします。

クラブ広報委員会（和田栄司委員長）

計画一表敬訪問：、年度初め7月4日に青井阿蘇神社にて1年の無事を祈願致しまして、会長以下執行部と共に諸官庁及び報道機関に表敬訪問をさせていただきました。ホームページの管理は渡辺P会長にお願いし随時更新をして頂きました。ガバナー月信については地区のホームページでしか見ることができませんので、3月の月信から各テーブルにプリントアウトして回覧するようにいたしました。計画④のロータリーデーつくしいばらサイクリングロードを活かした事業については何も実行しませんでした。次の機会があれば提案したいと思っております。

雑誌委員会（板井英朗委員長）

委員会方針に則り務めて参りました。計画①の「ロータリーの友」見所紹介は特に印象残った記事と写真を各紹介者の感想を交えて紹介して参りました。紹介者は入会3年未満としていましたが、どうしても都合がつかない時は、ベテランの会員にもお願いしました。これまで、7月村田会員、8月塚本会員、9月川越会員、10月大野会員、11月馬場会員、12月上田会員、1月渡辺会員、2月堀川会員、3月竹長会員、4月戸高会員、そして私板井が5月号を紹介させていただきました。年度最終の6月号を次週19日に青木会員にお願いしております。各月の紹介者の皆様、誠にありがとうございました。

クラブ会報委員会（石蔵尚之委員長）

会報の表題であります「The Hitoyoshi Rotary」を柔らかく読みやすい書体に変更してスタートを切りました。その後は大きくスタイルを変更することなく、例会の流れに沿って活動記録としての正確性を期すことに致しました。ただ、見出しやレイアウトの工夫など読みやすさ、また「ガバナー月信」の周知など、計画倒れに終わってしまいましたことは反省点です。心強い存在でありました井手副委員長、小林会員、永尾会員には、例えば写真撮影など随所で手助けを頂きました。有難うございます。

原稿のデータによる提出は、卓和者への原稿提出の依頼を含め、日に日に周知が徹底されましたことは会員の皆様のご理解とご協力の賜物だと思います。また、事務局の緒方さんのご協力がなくては発行もままならないのが実情であり、皆様に改めて感謝申し上げます。前年度委員会からご指摘のありましたカメラにつきましては、年度当初に新聞社の使い古されたカメラを持ち込んで騙しだまし使用して参りましたが、今年度も終りに近づいてきた頃、不思議と言うことを聞かなくなり、どうやら寿命を迎えたようです。次年度の委員会には、新たにカメラの購入（できればシャッターのタイムラグの少ない）が必要だと思われますのでご検討ください。1年間、有難うございました。